

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

平成27年10月9日

文部科学大臣殿

聖和短期大学長口
千葉 武夫 印

下記の課程を職業実践力育成プログラムに申請します。

記

①学校名:	聖和 短期大学	②所在地:	兵庫県西宮市岡田山7-54		
③課程名:	保育科	④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	平成28年 4月1日
⑥責任者:	碓氷 ゆかり	⑦定員:	10	⑧期間:	2年
⑨申請する課程の目的・概要:	本プログラムは、保育の現場で働く人材の確保のために、育児休業等でしばらく職場を離れていた元幼稚園教諭や元保育士が職場復帰を希望する際や資格を持ちながらも働いていない保育士等に対して、最近の保育の状況・動向等を現場実習も含めて学び直すために有用なプログラムを提供する。				
⑩4テーマへの該当の有無	女性活躍	⑪履修資格:	幼稚園教諭免許又は保育士資格を取得済みであること		
⑫対象とする職業の種類:	幼稚園教諭、保育士、				
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 保育に関する最新の知識や技術を獲得する		(得られる能力) 保育の質を確保するための能力		
⑭教育課程:	まず、「保育と研修」「保育と研修Ⅱ」において、保育を実施するにあたって必要な理論(保育制度、職業倫理)を修得し、さらに、保育に関する専門的な知識や技術の最新の情報(アレルギー対応、危機管理、乳児保育)を修得する。実習に必要な保育実技(絵本の選択方法、歌の指導法、体育の指導法)を修得したのち、「保育実践」において実習を行う。最後に、受講者が保育の学び総括として、自らテーマを決め、修了論文を作成する。				
⑮修了要件(修了授業時数等):	147.5時間受講、6単位取得した後、プレゼンテーションの審査に合格				
⑯修了時に付与される学位・資格等:	全課程修了者には「保育実践力育成プログラム(BP)履修証明書」を授与する。				
⑰総授業時数:	6単位 147.5時間	⑱要件該当授業時数:	119時間	該当要件	1.2.3.4. ⑲要件該当授業時数 / 総授業時数: 81%
⑳成績評価の方法:	提出物及び筆記試験で評価する				
㉑自己点検・評価の方法:	関西学院評価推進委員会、聖和短期大学自己評価委員会の自己点検・評価を毎年実施する。				
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了者の就職状況の把握、就職先からの評価を実施する。				
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 実習先を含めた教育課程の編成の検討や、取組に関する評価を行う保育実践力育成プログラム(BP)実習協議会を設置し、ヒアリング及びアンケート調査を行う。 (自己点検・評価) 保育実践力育成プログラム(BP)実習協議会及び本学の毎年開催の実習協議会において組織運営のあり方について評価を得る。				
㉔社会人の受講しやすい工夫:	長期休暇期間中に授業を開講する。また、実習は、実習先との協議の上、参加者の希望を聞き、日程調整する。				
㉕ホームページ:	(URL) http://www.kwansei.ac.jp/seiwa_j_college/seiwa_j_college_003507.html				

事務担当者名:	吉田正明	所属部署:	事務室
連絡先:	(電話番号) 0798-54-6504 (E-mail) tandai-jimu@kwansei.ac.jp		

*パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。